

守谷市議会だより

# KOJUKEI

No. 209

February 2025

GIKAIDAYORI

2.10



／ 令和6年11月18日から ／  
**新たな20名体制でスタート!**

## CONTENTS

議会報告会を開催しました…… P2・3

出前懇談会のご案内…… P4

ズバリ! 市政を問う…… P9

市議会の構成が変わりました…… P18

# 議会報告会を開催しました

開催日：令和6年10月5日(土)

開催場所：守谷市役所大会議室

対象：大井沢地区まちづくり協議会



## 議会報告会とは

市民の皆さんに、議会への理解と関心を深めていただくため、平成25年から開催しています。

## 報告会の構成は

第1部として「議会からの報告」を行い、第2部として、地域の皆さんと地域の課題について「意見交換会」を行いました。

## 第1部 「議会」を伝える ～議会からの報告～

### ▼決算予算特別委員会

報告概要：令和5年度決算審査について

質問 ふるさと納税の使い方で、高校無償化、給食無償化など子どもたちのために使って欲しい。

回答 小中学校の体育館へのエアコン設置費や校舎改修工事にも使われている。給食無償化については、市で一部費用負担をしており、国の動向を伺う。



報告者：首藤太亮委員長

### ▼総務教育常任委員会

報告概要：総合教育支援センター事業について

質問 フリースペースの利用は何%か、またフリースペースの効果は。

回答 小学校1.8%、中学校6.9%となる。開始したばかりなので実際に普通教室へ行った人数を把握はしていないが、フリースペースに来ることが、普通教室に行くための一つのステップとなっている。



報告者：田中啓一委員長

## ▼都市経済常任委員会

### 報告概要：公共交通運行事業について

- 質問 デマンド乗合交通の利用対象者は高齢者限定か。
- 回答 高齢者に限っている。若い方もという話も出ているので、今後緩和していきたい。
- 意見 運転免許を取得できない高校生以下の子どもたちも利用できるかと保護者も助かる。デマンド乗合交通は高齢者だけでなく、付添いもつけて障がい者も使える。利用者の幅を広げてほしい。



報告者：渡辺大士委員長

## ▼保健福祉常任委員会

### 報告概要：保育人材確保事業について

- 質問 保育士の人材不足、人材募集のための予算規模について。
- 回答 令和6年度になり、定数と働く方の差がほとんどなくなったが、ゆとりがない状況である。予算の規模は現在、年間300万円であり、金額が少ないと感じている。これからこの金額が適正なのか協議していく。



報告者：堤茂信委員長

## ▼(仮称)守谷市総合公園の設置及び松ヶ丘六丁目市有地の利活用に関する特別委員会

### 報告概要：(仮称)守谷市総合公園の設置及び松ヶ丘六丁目市有地の利活用について

- 質問 総合公園完成後の道路整備について、イベント等で何百台もの車が来場する際、生活道路に侵入し、そこに住む市民が不安に感じているが、その対策は。
- 回答 看板の設置や、大人数の来場が見込まれるときは誘導員の設置を義務付ける。市も同様に考えているとの回答を頂いている。



報告者：高梨恭子委員長

# 第2部 「地域」を考える ～意見交換会～

## ▼市民からの意見1

都市計画道路の早期実現を目指し、計画を進めてほしい。

## ▼市民からの意見2

新滝下橋の進捗について、ヤクルト球団2軍球場やスマートインターチェンジができることから、滝下橋のこれ以上の混雑が見込まれるため、早急に協議を行ってほしい。



# 出前懇談会

で

## 議員と直接意見交換しませんか！

出前懇談会とは、議員が市民の皆さんの所へ直接お伺いし、自由に意見や情報を交換する場です。

そんな方もぜひ、

お気軽に

お申込みください！

「議員の人には、

直接会ったことがないし、

話したこともない…」



対象	5人以上の市民の方なら、どなたでもお申し込みできます。	
開催日時・場所	申込者のご希望に合わせてます。	
申込方法	申込書に必要事項を記入し、参加者名簿を添えて、 下記までお申し込みください。	申込書等は こちら→ 
申込・問合せ	守谷市議会事務局	☎ 0297-45-1111 FAX 0297-45-6528 メール <a href="mailto:gikai@city.moriya.ibaraki.jp">gikai@city.moriya.ibaraki.jp</a>

# こんなことが決まりました

12月定例会で  
話し合われた案件をご紹介します。

議員別賛否一覧表  
は、こちらから



議案番号	件名	議決結果
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任
議案第86号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可決
議案第87号	守谷市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第88号	令和6年度守谷市一般会計補正予算(第5号)	可決
議案第89号	令和6年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第90号	令和6年度守谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第91号	令和6年度守谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第92号	令和6年度守谷市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第93号	令和6年度守谷市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第94号	令和6年度守谷市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第95号	指定管理者の指定について	可決
議案第96号	市道路線の認定について	可決
受理番号第5号	介護施設(特別養護老人ホーム)職員に対して新型コロナウイルスワクチン接種費用の補助に関する陳情	継続審査
議員提出議案第7号	守谷市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例	可決
議員提出議案第8号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	可決

12月  
定例

# 総務教育

常任委員会



ピック  
アップ

①

## 議案第 95 号 指定管理者の指定について

**守谷市立公民館の指定管理者が変わります。**

- 守谷市立公民館（中央公民館・郷州公民館・高野公民館・北守谷公民館）の指定管理者が現在のアクティオ・守谷市シルバー人材センター共同事業体から特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会に代わります。
- 指定期間は令和7年4月1日から令和17年3月31日までの10年間です。日本スポーツ振興協会では各公民館でのイベント等も企画・運営していくとのことです。

ピック  
アップ

②

## 議案第 88 号 令和6年度守谷市一般会計補正予算（第5号） 庁舎食堂が事務フロアに改修されます。

- 事務フロア拡張のため、これまで食堂として利用していたスペースを事務フロアに改修します。背景としてはこれまで食堂事業として数社が運営に関わってきましたが、長期間安定した運営ができない状況だったこと、事務フロア・会議室等の不足への対応として庁舎食堂を事務フロアに変更することになりました。
- 庁舎食堂・和室・C棟1階の改修費用として総額3億1,686万8千円の補正予算を計上しています。



12月  
定例

# 保健福祉

常任委員会



ピック  
アップ  
①

## 受理番号第5号

介護施設（特別養護老人ホーム）職員に対して新型コロナワクチン接種費用の補助に関する陳情

### ■ 陳情の趣旨

特別養護老人ホームの入居者は、高齢で基礎疾患がある方も多いため、施設職員の新型コロナウイルスの感染は、サービス提供体制の維持ができなくなるだけでなく、クラスターに発展するおそれもある。施設職員が新型コロナワクチン接種を受けやすくするために接種費用の補助を求める。

### ■ 助成の現状

補助額	10,300円
対象者(いずれも市民)	・ 65歳以上の高齢者 ・ 60歳以上65歳未満で一定の基礎疾患を有する方

### ■ 審査の経過と結果

まん延を防ぐ目的では、陳情者以外の福祉施設のほか、学校や保育施設等の職員も接種費用の補助対象者として検討しなければならないのではないか。また、対象とする施設の職員が接種を希望する割合や過去の実績等の情報が不足している。近隣自治体等の動向を含めた情報収集を行った上で審査を行うべきであり、継続審査とする。

# 一般質問

# ズバリ！ 市政を問う！

2024年12月  
定例会議会

12月18日・19日・20日に、市政に関する一般質問が行われました。今回は14人の議員が通告順に一般質問を行いました。

## 一般質問を行った議員

### 1日目 (12月18日)



菊地 詩子  
議員

家庭の防犯カメラに一部助成金を



永盛 いずみ  
議員

危険な道路の表示と中学校武道場にエアコン設置を



山田 美枝子  
議員

市長の所信表明について



山本 広行  
議員

市民の安心安全と生ごみを減らす心がけを我々から



梅木 伸治  
議員

道路や公園などの「がしゃっぱ (落ち葉)」の件

### 2日目 (12月19日)



青木 公達  
議員

ダブルケアラーについて



実好 敏正  
議員

誰もが利用できるモコバスで守谷市内全域をカバー



椎名 愛子  
議員

守谷市の不登校支援について



堤 茂信  
議員

大地震に備え、市民に安心感を



海老原 博幸  
議員

守谷市の人口ビジョン総合戦略について

### 3日目 (12月20日)



首藤 太亮  
議員

守谷のみらいづくりについて



渡辺 大士  
議員

未利用市有地の今後について



高梨 隆  
議員

不登校児童生徒の支援について



滝川 竜雅  
議員

「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組について



録画映像  
配信中

議員の顔写真横のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧ください。

## 家庭の防犯カメラに 一部助成金を



菊地 詩子 議員

- Q** 全国で犯罪が多数起きているが、守谷市内における身近に起きた犯罪状況は。
- A** 令和4年12月末では住居侵入窃盗が19件、盗難被害が24件、令和5年12月末では住居侵入窃盗が33件、盗難被害が20件、令和6年は、10月末現在で住居侵入窃盗が24件、盗難被害が17件である。
- Q** 守谷市内の防犯カメラの設置場所、設置数は。
- A** 令和6年12月末現在で、主要な道路や住宅地入口及び各駅の周辺に192台を設置している。
- Q** 最近は手口が巧妙かつ凶悪化した犯罪が増えている。これから犯罪抑止の高い防犯カメラを設置する家庭が増えると思うが、一部助成の検討

### ▼ 今回の通告事項

#### 1 各家庭の防犯対策について

- は。
- A** 現在、助成金は導入していないが、犯罪抑止力の向上にもつながると考えるので、助成金を導入している自治体の状況を調査し、前向きに検討したい。
- Q** 市長の見解は。
- A** 全国で凶悪犯罪が発生していることからすると、行政が対応する防犯カメラのみでは難しい。各家庭で防犯カメラを設置していただけるよう、一部を助成するような形で早急に予算措置も含めて考えたい。

## 危険な道路の表示 と中学校武道場に エアコン設置を



永盛 いずみ 議員

- Q** 公営住宅北側の坂道カーブの注意看板が目立たないため、事故が起こる前に対策を。
- A** 関係機関と調整の上、現状の看板に加えて新たな場所に目立つ看板を追加で設置したい。
- Q** 加えて、大井沢小学校周辺の市道の路面標示が90%消えているため修繕をお願いしたい。
- A** 消えかかっている路面標示等は、それぞれの所に要望して順次対応していきたい。
- Q** 4中学校の武道場にエアコンがなく部活動等での夏の利用は危険を伴う。エアコン設置の検討状況は。
- A** これまで、武道場の暑さ対策はスポットクーラーを借り上げて対応してきたが、近年の猛暑

### ▼ 今回の通告事項

#### 1 危険な道路の表示について

#### 2 中学校の武道場のエアコン設置について

により夏場はその効果に限界があると感じている。今後、子どもたちが安心して授業や部活動に打ち込めるようエアコン設置に向け検討していきたい。



修繕前



修繕後



▼ 今回の通告事項

- 1 高齢者の公共交通の充実について
- 2 介護施設の現況について
- 3 市長の所信表明について

Q 特別養護老人ホームの現在の待機者数、待機期間の状況は。

A 待機者は市内の3事業所で156名、待機期間は県の入所指針評価基準で必要度が高い方は入所が早く、低い方は入所が遅くなる。

Q 入居費用は生活費を含めてどのくらいか。

A 例として、要介護3の場合で、介護保険サービス利用者負担割合が1割、ユニット型個室を30日間利用した場合だと、月額10万円程度の利用になる。

Q 所信表明にある地域公共交通の具体的対策は。

A 免許返納者の足の確保として、車を市が提供し地元の皆さんに運行してもらうことも一つの方

法であるし、福祉的な意味合いでのバスの運行なども考える方向で模索していきたい。

Q 所信表明にある「利用目的のない未利用市有地」の総数と場所は。44億円で買った松ヶ丘六丁目の市有地も売却対象か。

A 未利用市有地として、筆数で36筆、面積は約1万1,291㎡ある。主な場所として、守谷駅東口のローソン横の2筆約1,560㎡、西口の居酒屋店舗横の1筆約815㎡がある。

A (市長) 松ヶ丘六丁目市有地の商業施設側は年間約1億円の収入がある。旧結婚式場側は現在利活用事業者を公募している。



▼ 今回の通告事項

- 1 防犯灯の設置基準について
- 2 3010運動について

Q 市内防犯灯の設置基数は。

A 令和6年12月1日現在で5,668基である。

Q 年間での新たな防犯灯の設置要望数と設置数は。

A 令和6年12月1日現在で、22自治会から合わせて36基の設置要望があり、そのうち22基を設置済みである。

Q 要望を受けてから設置の可否の判断は、要綱に則っているのか。

A 守谷市防犯灯の設置等に関する要綱の基準や要件に基づき、現地調査を行い決定している。

Q 今後の防犯灯の維持管理の課題などは。

A まぶしい、虫が寄ってくる等設置を望まない声があることは課題である。令和8年度までに市

内の街路灯全てがLED化100%に達する予定なので、玉切れの対応は減少している。

Q 3010運動の発端となった背景や目的は。

A 食品ロス削減を目的に、2011年に長野県松本市で提唱された。大きな原因である飲食店の食べ残し削減を目的として取り組んでいる。

Q 3010運動の認知度を高めていくには。

A 市ホームページに掲載しているが、今後は広報紙やMorinfoなども活用していきたい。

Q 市民全員が対策を取っていく必要があると思うが市長の見解は。

A 多くの方に協力してもらえよう我々が精いっぱいできることから始めて参りたい。

## 道路や公園などの「がしゃっぱ（落ち葉）」の件



梅木 伸治 議員



**Q** 枝の剪定について何とかしてほしいという市民の声が届いていると思うが、どのような対応を取られているのか。

**A** 樹木の成長に合わせて、基本的には3年に1度の剪定をしている。

**Q** 街路樹の落ち葉、公園の落ち葉に市民は困惑しているが、その対応は。

**A** 公園の落ち葉は年に3回程度、樹木の多いところでは4回から5回清掃を実施している。市民の要望の多いところでは、最大6回という場所もある。また、公園等の里親団体に協力して頂いているところもある。

**Q** 開発区域内の緑地、外周の斜面緑地など落ち葉

### ▼ 今回の通告事項

- 1 街路樹と公園植栽について.....
- 2 開発区域内の緑地について.....

処理や高木となった木による日照の確保などの対応は。

**A** 緑地の樹木などは、地域の景観形成そして斜面保全などの観点から地域住民の合意形成を図り慎重に検討し進めている。

### 意見

高木となった木については数百万円の予算が必要とも聞くが、守るべき緑が数年後負の財産とならないように10年後20年後を見据えた計画そして「市民の不安をなくすよう不満を減らすような政策」をお願いしたい。

## ダブルケアラーについて



青木 公達 議員



**Q** 行政が捉えているダブルケア問題の定義を示して欲しい。また、守谷市の実態はどうなっているのか示して欲しい。

**A** ダブルケアとは平成24年に日本とイギリスの大学が共同研究を進める中で生まれた造語で、育児と介護が同時に発生する状態をいう。近年、平均初婚年齢と平均初産年齢の上昇が進み、子育てと親の介護が同時に進行する可能性が高くなっている。相談例として、就労して幼児を育てる母親が、認知症を発症した義母を引き取り介護が必要となった。一方夫は仕事で忙しく相談もできず、身体的にも精神的にも負担を抱えているといったものがある。今まで統計的な数

### ▼ 今回の通告事項

- 1 ダブルケアの定義は.....
- 2 守谷市の実態は.....
- 3 今後の対策の見通しは.....

の把握は行っていないが、統計的な情報の把握によって、事例をパターンごとに分類し、効率的な支援が行えるようになることが考えられる。今後のDXの推進により、把握できる可能性を検討していきたい。

**Q** 市民からのダブルケアに関する相談はあるか、ある場合はどのように対応しているかを示して欲しい。

**A** ダブルケアの相談は、地域包括支援センターやこども家庭センターなどで受け付け、関連する課や部を超えて連携し、きめ細やかな支援を行うことで、相談者が抱える課題の解決につなげている。

## 誰もが利用できる モコバスで守谷市 内全域をカバー



実好 敏正 議員



**Q** 私が考える守谷市の公共交通の理想の姿は、誰もが利用できるモコバスで守谷市内全域をカバーすることである。このカバー率の向上によって期待するのは、市民の社会参加の促進や健康増進、安心感といった、目には見えにくい効果である。市長が考える守谷市の公共交通の在り方は。

**A** 議員からのお話しのとおり、理想的には公共交通は誰もが平等に利用できる環境を整備することが、行政の役割だと考えている。最初は「やまゆり号」という福祉バスを運行した。今後は実証実験を進めていきながら、その結果を見極めた上で次のステップに移っていききたい。

### ▼ 今回の通告事項

- 1 モコバスのサービス水準の見直しの進捗
- 2 守谷の公共交通サービスの在り方について



モコバスの前身「やまゆり号」  
写真提供：染谷ミツ子さん

## 守谷市の不登校支援 について



椎名 愛子 議員



**Q** 最新の不登校児童生徒数や最近の取組等は。

**A** 不登校児童生徒数は、令和5年度が小学校75名、中学校135名で、令和6年度が10月末で、小学校62名、中学校104名おり、市雇用のスクールソーシャルワーカーや総合教育支援センター所属の相談員が毎週定期的に学校訪問し対応している。教室に入りにくい児童生徒については、校内設置のフリースペースが居場所となっている。令和6年11月は小学校で33名、中学校では42名の児童生徒が校内フリースペースを利用している。学校へと足の向かない児童生徒については、もりや学びの里にある適応指導教室「はばたき」で学習したり友達との

### ▼ 今回の通告事項

- 1 これまでの取組と現状の確認
- 2 今後の取組について  
ア) 校内フリースペースの全校配置について  
イ) 新年度予算について

交流を深めており、令和6年11月は小学生2名、中学生12名が利用している。

**Q** 令和7年4月から、全校に校内フリースペースが配置されると考えて良いか。

**A** 現在、市内4中学校と4小学校に校内フリースペースが設置され、2年目になる。令和5年度は小学校で14名、中学校では16名の児童生徒が教室復帰を果たした。全校配置に向け令和7年度予算要望に計上している。

**Q** 不登校児童生徒支援の新年度予算と内訳は。

**A** 約4,300万円を要望し、4,250万円は人件費である。

## 大地震に備え、市民に安心感を



堤 茂信 議員



**Q** 守谷市には、広域避難場所の指定はないが、(仮称)守谷市総合公園を広域避難場所として指定する考えはあるか。

**A** 広域避難場所として、今後、具体の協議、調整を進め整備につなげたい。

**Q** 市が指定する車両避難場所は、イオンタウン守谷1か所だが、大きな公園などを災害時に車両避難場所として開放できないか。

**A** 災害対策本部で、早期に被害規模、避難状況を収集し、適切な公園施設や学校校庭などを車両避難場所として使用できるよう判断したい。

**Q** 福祉避難所の施設名を公表しないのはどのような理由か教えていただきたい。

**A** 施設名を公表すると災害時に人が集まり混乱を生じるおそれがあるため、市としては、災害時に受入れ可能な福祉避難所を確認した後、利用してもらうということを想定している。

**Q** 防災危機管理課を市長直轄の部署として新たに設置するに至った経緯はどのようなことか。

**A** 災害時の指揮命令の伝達系統を確立するため、市長直轄の危機管理部局の新設が急務と考えた。

**要望** 守谷市もいつ大地震に見舞われてもおかしくない状況の中、車両避難所を指定したり、福祉避難所を知らしめたりすることで、市民の不安が少しでも軽減されるよう検討いただきたい。

## 守谷市の人口ビジョン総合戦略について



海老原 博幸 議員



**Q** 守谷市人口ビジョンによると、平成30年に国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計で令和42年に守谷市の人口は6万77人になり、守谷市としては政策により5,000人の上乗せを目指すとする。総論的に子育て支援云々ということが書いてあるが、現実的に各論的な部分が抜けている。現段階でどういうことをやっていくのか。

**A** デジタル、AIなどを子育て・教育分野に展開していくことを想定している。

**Q** AIを活用した情報戦略ということだが、私はアナログ的なところが必要なのではないかと考えている。子育て支援で有名な流山市では駅前

### 今回の通告事項

- 1 守谷市の人口ビジョン総合戦略について
- 2 保育所の入所について
- 3 ふるさと納税業者への予算増額について

保育ステーションや第3子以降の給食費の無償化を、ここ5年ぐらい人口が増加している阿見町では同じく第3子以降の教育費の無償化とランドセルの支給支援を行い、人口増加という実績を作っている。市長の子育て政策は直接市民にお金を分配するということを否定していると思えるのだが、市長の子育て支援についての基本的な考えを説明願いたい。

**A** 私は物を分配することやお金を分配するというのは行政サービスとは認識していない。税金は公平な市民サービスに使っていくことが大前提と思っている。

## 守谷のみらいづくり について



首藤 太亮 議員



### ▼ 今回の通告事項

- 1 子ども食堂の現状と今後について
- 2 守谷駅の今後の重要性について

他5件

#### Q 子ども食堂の現状は。

A 市民ボランティアが主体の子ども食堂については、現在、子ども食堂サポートセンターいばらきに登録されている守谷市に所在する団体として、もりやっ子食堂、もりんくる、なないろ・もりやの3か所がある。

#### Q 子ども食堂の今後の課題について

A 市の立場から見た場合には、子ども食堂の開催地域が北守谷地区に2か所ともりりん中央周辺の守谷C地区のみであることから、市内全域の子どもが利用しやすい状態にはないことが挙げられる。また、ボランティア団体の立場からすると、資金繰りが課題になると考えている。

#### Q スマートインターチェンジ・ヤクルト球団2軍施設など新たな計画が進んでいるが、今後流入人口増が期待される。今後、重要性の高い守谷駅を再開発する予定はあるのか。

A 現在マンションやホテル等の建築が進み、積極的な土地利用への転換が進んでいる。今後も、進むことを期待しており、行政としても誘導していかなければならないと考えている。引き続き、総合戦略や立地適正化計画等により再開発を行う前にしっかり誘導していきたい。

## 未利用市有地の今後 について



渡辺 大士 議員



### ▼ 今回の通告事項

- 1 利用目的のない未利用市有地について
- 2 有効活用されていない判断の基準について
- 3 管理費について
- 4 売却までのプロセスについて

#### Q 未利用市有地の現状はどうなっているか。

A 未利用市有地は全部で36筆11,291㎡、66㎡以上の土地は24筆10,958㎡となる。また市街化区域に分類される面積は16筆5,310㎡となる。

#### Q 有効活用されていないという判断は何を基準に行っているか。

A 明確な基準は設けていないが、事業の見直しや用途の廃止、道路事業や区画整理事業に伴う残地、事業開始時期の未定等などで判断している。

#### Q 未利用市有地の管理費は。

A 除草等の管理費が約220万円かかっている。

#### Q 売却までの期間とそのプロセスは。

A 売払い決定後、境界の確認と埋設物の調査を行った後に不動産鑑定や近隣評価額を基に売買価格を算出し、庁内諮問機関の用地買収等連絡調整会議に諮って最終価格を決定している。価格決定後は、地続きの土地であれば近隣地権者へ購入の意思があるか確認し、購入の意思がない場合は一般競争入札へと移行する。入札の周知は、広報紙・ホームページでの掲載、対象地へ看板設置を約1か月行っている。手続は全て行くと約5か月要しているのが現状である。

**意見** 周知は市内に限定する必要はないので、市外の方にも情報が届くようSNSの活用や銀行への相談等を行い競争性を高めていただきたい。

## 不登校児童生徒の支援について



高梨 隆 議員



### ▼ 今回の通告事項

- 1 不登校児童生徒の現状について
- 2 不登校児童生徒の学びの状況把握と対策
- 3 不登校児童生徒の学習評価の見直しは

Q 不登校の児童生徒の家での過ごし方は。

A 一人ひとり異なるが、自分のペースで起床し、学習、ゲーム、アニメ、創作活動等自分の好きなことに取り組んでいると聞いている。

Q オンラインの環境を整備し、不登校児童生徒が自宅で学習できる環境はできないのか。

A 教室に入るのは難しいが、フリースペースで教室とオンラインで結び授業を受けている事例はある。登校しない児童生徒のために、新しい学習環境を整えることを考えている。

Q 不登校の中学校卒業生の進学先の現状は。

A 主な進学先は通信制高校が多いが、県立高校、私立高校、専門学校にも進学している。

Q 不登校生徒の進路相談、保護者面談などは行っているのか。

A 担任を中心に、必要に応じて学年主任等を交えて、保護者面談等を実施している。

Q 不登校による長期欠席者の成績評価について

A 令和6年8月に不登校児童生徒が欠席中に行った学習の成果を一定の要件の下で成績評価できることが法令に位置付けられた。総合教育支援センターや民間フリースクール、自宅等でオンライン学習を行った児童生徒の努力を、学校では積極的に評価するようにしている。

Q フリースクール等に通わせる補助金制度は。

A 月1万5千円の県の補助制度がある。

## 「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組について



滝川 竜雅 議員



### ▼ 今回の通告事項

- 1 「ゼロカーボンシティ」の取組について
- 2 ブランチ守谷について

Q ゼロカーボンシティ実現に向けた守谷市の主な取組は。

A 令和4年3月に、東部ガス株式会社と東京ガス株式会社との3者で、包括連携協定を締結した。令和5年4月から三つの公共施設にて、“カーボンオフセット都市ガス”を、同年10月から、守谷駅の3か所で“東部ガスさすてな電気”を導入している。市民を対象とする補助制度は、家庭用リチウムイオン蓄電池を設置した方に、1件当たり5万円の補助金を交付している。

Q 守谷市地球温暖化対策実行計画において、守谷市全域でのゼロカーボンシティへの効果的な取組方法とは。

A 温室効果ガス削減に効果的な太陽光発電設備等の拡大に向け、市民へ補助制度の拡充や環境意識向上のため、専門家による講演会を開催する。事業者に対しては、国や県が実施する各種補助制度の情報提供や事業者間のネットワーク構築など、各種施策を進める。

Q ブランチ守谷の方向性と今後について

A 大和リース株式会社と新たな展開について年明けに協議を行う。行政的な規制により、運営に支障があるとすれば、できる限り撤廃し、オープンスペースの管理も含めて、協議を行いたい。

## 用語解説

市政に関する一般質問において使われた用語について、解説します。

### 3010 運動

食べ残し（食品ロス）を減らすことを目的に、「会食・宴会の乾杯後 30 分間と終了前 10 分間は席を立たずに料理を楽しみましょう」という呼びかけを行うもの

食品ロス削減についてはこちら▶



### ゼロカーボン

地球温暖化の一因である温室効果ガスの排出量を植物等の吸収量以下にすることで、温室効果ガスの実質的な排出量をゼロにすること。守谷市では 2020 年に「ゼロカーボンシティ」を表明し、2050 年までに市域の二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指している。

具体的な取組はこちら▶



## 守谷市議会議員補欠選挙当選議員（令和6年11月17日執行）



1 番（無所属）

永盛 いずみ

当選 1

薬師台 4-2-6

TEL 090-8870-4349



2 番（無所属）

実好 敏正

当選 1

高野 1667

TEL 080-4052-4949

### 契約辞退届

補欠選挙当選議員 2 人から契約辞退届が提出されました。

守谷市議会議員の政治倫理に関する条例第 6 条の規定により、議員が関係する企業は市が発注する工事等の契約を辞退しなければならず、議員は契約辞退届を提出する必要があります。なお、1 人の議員から該当企業の届出があり、他 1 人については該当ありませんでした。

議員名	実好 敏正
企業名	面白商事さねよし

# 守谷市議会構成表

◎ 委員長    ○ 副委員長

議 長	寺 田 文 彦	副 議 長	長谷川 信 市
議会運営委員会	常 任 委 員 会		
	総務教育常任委員会	都市経済常任委員会	保健福祉常任委員会
◎高 橋 典 久 ○渡 辺 大 士 海老原 博 幸 田 中 啓 一 山 本 広 行 堤 茂 信 高 梨 隆 市 長谷川 信 市 梅 木 伸 治	◎田 中 啓 一 ○山 本 広 行 海老原 博 幸 長谷川 信 市 青 木 公 達 山 田 美 枝 子 高 橋 典 久	◎渡 辺 大 士 ○首 藤 太 亮 永 盛 い ず み 椎 名 愛 子 滝 川 竜 雅 高 梨 隆 彦 寺 田 文 彦	◎堤 茂 信 ○菊 地 詩 子 実 好 敏 正 小 菅 勝 彦 高 梨 隆 市 梅 木 伸 治
議会改革推進会議	特 別 委 員 会		
	広報広聴特別委員会	(仮称) 守谷市総合公園の設置及び松ヶ丘六丁目市有地の利活用に関する特別委員会	決算予算特別委員会
◎長谷川 信 市 ○小 菅 勝 彦 実 好 敏 正 椎 名 愛 子 滝 川 竜 雅 菊 地 詩 子 海老原 博 幸 田 中 啓 一 山 本 広 行	◎山 本 広 行 ○滝 川 竜 雅 永 盛 い ず み 椎 名 愛 子 菊 地 詩 子 小 菅 勝 彦 海老原 博 幸 首 藤 太 亮 田 中 啓 一	◎高 梨 恭 子 ○田 中 啓 一 首 藤 太 亮 山 本 広 行 堤 茂 信 長谷川 信 市 青 木 公 達 山 田 美 枝 子 梅 木 伸 治	◎首 藤 太 亮 ○海老原 博 幸  ※議長を除く 議員で構成
監査委員	高 梨 恭 子		
常総地方広域市町村圏事務組合議会議員	常総衛生組合議会議員	取手市外2市火葬場組合議会議員	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員
海老原 博 幸 田 中 啓 一 堤 茂 信	滝 川 竜 雅 山 本 広 行	渡 辺 大 士 長谷川 信 市 寺 田 文 彦	寺 田 文 彦

令和6年12月11日 現在

# 会派を紹介します

## もりや未来



左から滝川議員、寺田議員、高橋議員、高梨（恭子）議員、永盛議員、長谷川議員、堤議員、首藤議員

## 日本共産党



山田議員

## もりや新風会



左から小菅議員、高梨（隆）議員

## もりや創世会



左から渡辺議員、梅木議員、田中議員

## 水車



実好議員

## 公明党



左から菊地議員、山本議員

## 新清流会



左から椎名議員、海老原議員、青木議員

# 議員が紹介する

おすすめスポット

## 守谷市国際交流研修センター (ログハウス)



ログハウスは、国際交流活動及び社会教育活動の充実・発展を図ることを目的に1990年11月にオープンしました。公園も併設されていて、小さなお子さま連れの皆さんの憩いの場としても親しまれています。

毎月第1土曜日の午前10時から正午まで、どなたも参加いただける「英語でおしゃべり」(予約不要/無料)等も開催されています。気軽に参加できる学びの場です。よろしければ是非お出かけください。

### 令和7年3月定例会月議会 会期日程 (予定)

※日程は変更になる場合があります。詳しくは、守谷市議会事務局までお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
3/2	3	4	5	6	7	8
	開会 施政方針演説・上程 10:00～	本会議 質疑・委員会付託 10:00～	決算予算特別委員会 10:00～	決算予算特別委員会 10:00～	決算予算特別委員会 10:00～	休会
9	10	11	12	13	14	15
休会	総務教育常任委員会 10:00～	都市経済常任委員会 13:30～	保健福祉常任委員会 10:00～	議事整理日	一般質問 10:00～	休会
16	17	18	19	20	21	22
休会	議事整理日	一般質問 10:00～	一般質問 10:00～	休会	一般質問 10:00～	休会
23	24	25	26	27	28	29
休会	議事整理日	閉会 討論・採決 10:00～				

※請願・陳情の提出締切は2/20です。3月定例会月議会での審議を希望する場合は、締切日までに議会事務局へ提出してください。内容に不備がある場合には、修正等をお願いする場合がありますので、日程に余裕をもって提出してください。

#### 傍聴するには？

本会議と委員会は、受付票に住所・氏名を記入していただくだけで、どなたでも傍聴することができます。

#### 本会議傍聴

市役所議会棟3階の傍聴席入口前に受付票がありますので、各自記入して入場してください。出入りは自由です。定員は53人で先着順です。

#### 委員会傍聴

開会時間の10分前までに、市役所議会棟2階の議会事務局で受付をしてください。定員は5人で先着順です。

# 議会を知る



<https://www.city.moriya.ibaraki.jp/gikai/index.html>

